

(全4枚)

各位

2013年7月

## 危機管理セミナーのご案内 「環境変化への適応」とクライシスマネジメント

日時：2013年7月30日(火) 13時30分～17時30分

講師：郷原 信郎 (郷原総合コンプライアンス法律事務所代表弁護士)

篠崎 良一 (共同ピーアール株式会社 取締役副社長)

共同ピーアール株式会社

拝啓 平素から、格別のご高配を賜わり厚くお礼申し上げます。

昨今、日本触媒姫路製造所、三井化学岩国大竹工場等での工場事故や笹子トンネル事故等、重大な工場での事故やインフラ関連事故が多発しています。

本セミナーでは、『「環境変化への適応」とクライシスマネジメント』と題して、こうした重大事故に際して企業や組織が取るべき対応に焦点を絞って各界の第一人者が講演をいたします。

第1部として、郷原総合コンプライアンス法律事務所代表弁護士の郷原信郎氏よりコンプライアンス、クライシスマネジメントの基本論と過去の不祥事事例での対応の成功例、失敗例についてお話して頂きます。多くの企業等の不祥事事例での対応を経験されてきた同弁護士から、著書でも触れられていない具体的事例も含め、危機管理の現場で何をどう考え、どう対応したらよいかについて、語って頂きます。

第2部としては共同ピーアール株式会社副社長の篠崎良一より、2012年に発生した三井化学株式会社と株式会社日本触媒の両社工場の火災事件事例を比較しつつ、両社のクライシスコミュニケーション(危機管理広報)についての検証と緊急時の対応(メディア対応中心)のポイントについてお話します。

第3部では、弊社が実施した内部告発に関する調査と企業不祥事に関する調査結果についてご報告します。

企業広報研修の一環として、ぜひご参加くださいますようご案内申し上げます。

敬具

## 『環境変化への適応』とクライシスマネジメント』実施要綱

- ◇ 日 時 7月30日(火) 13時30分～17時30分(受付13時開始。途中休憩あり)
- ◇ 場 所 共同PR研修室 中央区銀座7-2-2 2 同和ビル4F  
申し込みいただいた方には受講票をFAXでお送りいたします。
- ◇ 受講料 お1人様 10,000円(消費税含)
- ◇ 定員 60名 ※申し込み順、定員になり次第締め切りとさせていただきます。
- ◇ お申し込み方法 7月26日(金)まで別紙申込書をFAXでお送りください。
- ◇ お支払い方法 当日現金でお支払いいただくか(領収書を発行します)、7月30日(火)までに弊社の指定口座にお振込みください。ご都合が悪い場合はご連絡ください。
- ◇ お振込み口座番号  
三菱東京UFJ銀行 新橋駅前支店 共同ピーアール株式会社 普通口座：3971646  
※お振込みの場合で、請求書が必要な方は、その旨申込書にご記入ください。  
※お振り込み後のご返金には応じかねますので、ご了承ください。  
※お申し込みされたご本人様が参加できない場合、代理の方が参加して頂くことは可能です。

### 7月30日(火) タイムスケジュール及び内容

時間	内容
13:30～15:00 (90分※質疑応答含む)	<第1部> 不祥事事例を通して考えるクライシスマネジメント 講演者:郷原総合コンプライアンス法律事務所 代表弁護士 郷原 信郎氏
15:00～15:10 (10分)	休憩
15:10～16:40 (90分※質疑応答含む)	<第2部> 事件事例研究とクライシスコミュニケーション(危機管理広報)のポイント 講演者:共同ピーアール株式会社 副社長 篠崎 良一  2012年に発生した三井化学株式会社と株式会社日本触媒の両工場の火災事件事例を比較しながら、両社のクライシスコミュニケーション(危機管理広報)について検証。あわせて事故発生時等の緊急時の対応(メディア対応中心)のポイントを指摘します。
16:40～16:50 (10分)	休憩
16:50～17:20 (30分)	<第3部> 危機管理調査報告(内部告発に関する調査/企業不祥事に関する調査) 弊社危機管理事業部とPR総研が調査を実施。 講演者:共同ピーアール株式会社 副社長 篠崎 良一
17:20～17:30 (10分)	質疑応答

\*\*\* この件に関するお問い合わせ \*\*\*

共同ピーアール株式会社 担当 危機管理事業部 磯貝、山田  
TEL 03-3571-5174 中央区銀座7-2-2 同和ビル

## ◇ 講師略歴

### 第1部講師 弁護士 郷原 信郎

1955年、島根県松江市生まれ。1977年、東京大学理学部卒業。1983年、検事任官。公正取引委員会事務局審査部付検事、東京地検検事、広島地検特別刑事部長、法務省法務総合研究所研究官、長崎地検次席検事、東京地検検事（八王子支部副部長）。

2004年、法務省法務総合研究所総括研究官兼教官。2005年、桐蔭横浜大学法科大学院教授（派遣検事）、コンプライアンス研究センター長。2006年、検事退官。引き続き、同大学法科大学院教授・コンプライアンス研究センター長。

2008年、郷原総合法律事務所開設。2009年、名城大学教授・コンプライアンス研究センター長。2009年、総務省顧問・コンプライアンス室長。2012年、関西大学特任教授（現任）。

著書に「検察崩壊～失われた正義」（毎日新聞社、2012年）、「第三者委員会は企業を変えられるか～九州電力『やらせメール』問題の深層」（毎日新聞社、2012年）、「組織の思考が止まるとき～『法令遵守』から『ルールの創造』へ～」（毎日新聞社、2011年）、「特捜検察の終焉」（飛鳥新社、2010年）他がある。

### 第2・3部講師 篠崎 良一 共同PR株式会社 取締役副社長

早稲田大学第一文学部社会学専攻卒。出版社を経て、共同PR(株)入社。企業・団体の広報・危機管理コンサルティング、広報・危機管理研修担当。2003年5月より『広報の学校』事務局長兼主任講師、2013年1月よりPR総研所長を兼務。企業・団体の総合広報コンサルティング、TOP 広報コンサルティング、広報戦略策定、広報活動調査、広報部創設・育成指導、メディアトレーニングを担当。危機管理では欠陥商品、リコール、企業不祥事、訴訟問題、企業機密・個人情報漏洩、内部告発、差別・人権問題等、数多くの危機管理実務、クライシスコミュニケーションのコンサルティングを実施。（クライシス）メディアトレーニング、マニュアル制作、危機管理調査も担当。企業、行政、各種団体の講演、セミナー、研修講師を数多く実施。

著書に『実戦企業広報マニュアル』＜韓国版が2004年に刊行＞、『会社を守る！もしものときのメディア対応策』（共にインデックス・コミュニケーションズ）『広報・PR概論』（共著、同友館）『広報・PR実務』（監修、同友館）『パブリックコミュニケーションの世界』（共著、北樹出版）他がある。日本広報学会、日本PR協会、日本コーポレートガバナンスネットワーク、各会員。（社）日本PR協会認定資格『PRプランナー』試験委員。

以上

# F A X送付先：03-5537-3505

※キャンセルは必ず前日までにご連絡ください。

- ◆ 参加申込みはF A Xでお願いいたします。  
ご送信の際はお間違えないよう、よろしくお願い申し上げます。
- ◆ お申込みされたご本人が参加できない場合の代理参加はかまいません。
- ◆ 受講票を参加者宛にご送付いたします。
  
- ◆ 日 時 7月30日(火) 13時30分～17時30分(受付13時開始。途中休憩あり)
- ◆ 場 所 共同PR研修室 中央区銀座7-2-22 同和ビル4F  
TEL 03-3571-5174

2013年 月 日

共同ピーアール株式会社 7/30 危機管理セミナー担当あて

## 「7/30 危機管理セミナー」申込書

御社名		電話	
		FAX	
ご住所	〒		
お名前		部署 役職	
請求書	要 ( ) 不要 ( )	請求書宛先	
お支払い方法	お振り込み / 当日お支払い		
備考			

※複数名様ご出席の場合は、こちらの用紙をコピーしてお送りください。

### 【弊社地図】

